

新規高等学校・特別支援学校卒業予定者の雇用機会の確保について（お願い）

兵庫県、兵庫県教育委員会及び兵庫労働局の行政運営につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県の経済・雇用情勢は、一部に弱めの動きがみられるものの緩やかに回復し、例年並みの内定率を維持できたことは、企業の皆様が新卒者の採用に御尽力いただいた賜物と感謝しております。

しかしながら、依然として若年者の雇用環境は地域間・業種間における求人格差や進路未決定者の存在など克服すべき課題があります。さらに、金融資本市場の変動や海外経済情勢等の影響により、不透明な状況が懸念されることから、新規卒業予定者の応募機会の確保と雇用の安定について昨年度同様ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新規高等学校・特別支援学校卒業予定者は、長期的な視野に立った育成により、企業の将来を担うとともに、地域産業の中核として活躍することが期待される貴重な人材です。

卒業生が希望の職に就き、やりがいを持って仕事をすることができるよう下記のとおり、来春の求人拡大も含め、雇用機会の確保に向けた会員企業の皆様への働きかけにつきまして、格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 応募機会の確保と雇用の安定に引き続き御協力いただきますようお願いいたします。
- 2 オンライン面接への対応可否を採用基準とするなど、対応できないことをもって不利益な取扱いを行なわないようお願いいたします。
- 3 特別支援学校高等部など、障害のある生徒の就職につきましては、共生社会の実現に向け、能力、特性を考慮し、より積極的に適切な雇用の場が与えられるよう御配慮をお願いいたします。
- 4 新卒者に対する採用決定（内定）の取消しは、学生・生徒とその家族に大きな失望をあたえるとともに、今後の生活設計に大きな影響を及ぼすものであり、内定取消を発生させないよう、機会を捉えた周知・啓発をお願いいたします。
- 5 貴団体におかれましては、インターンシップや職場実習等による受入れなどを通じて、引き続き一人でも多くの新規高等学校・特別支援学校卒業予定者を採用していただきますよう、より一層の働きかけをお願いいたします。

令和7年6月27日

一般社団法人 兵庫県LPガス協会
会長 北嶋 太郎 様

兵庫県知事 齋藤 元彦



兵庫労働局長 赤松 俊彦



兵庫県教育長 藤原 俊平

